

シェア2

佐藤立博（国立天文台ハワイ観測所）

鴨部麻衣（京都大学花山天文台）

木村剛一（京都大学飛騨天文台）

能丸淳一（国立天文台ハワイ観測所）

山中郷史（国立天文台天文データセンター）

繁政英治（分子科学研究所）

谷口能之（核融合研究所）

長山省吾（国立天文台天文情報センター）

1. 情報共有ツール

2. セキュリティ

3. アウトリーチ

1. 情報共有ツール

情報共有ツール

- 天文情報センター：サイボウズ、wiki
- すばる：サイボウズ、wiki、Google Drive 1TB、Open source own cloud
- 京都大学
 - 京都大学グループウェア：使い勝手のいいサービスを使っているケースが多い→研究所単位でサーバあり
- 分子研：各グループごと。Next Cloud導入→使ってくれない…
- 核融合研：サイボウズ

2. セキュリティ

NINSルール

- フリーメール、ネットワークストレージサービスを業務に使用禁止
- 例外
 - 機密性1：公開していい情報
 - 小林副台長が許可した機密性2の情報
- 我々が扱う情報：ほとんどが機密性2（個人名入り）に該当…
- GmailなどのGoogleのサービス、Dropboxなど使えない
- サーバは建物の2階以上に施錠した場所に→分子研は対応（！）
 - 徹底されていない→対応無理！！

事例

- 核融合研：メール、毎回ワンタイムパスワード入力必要
- 核融合研、分子研、京大：ウェブメール。それぞれがメールサーバー構築
- すばる：Gmail利用。二段階認証。
 - 天文台はまだ緩い

セキュリティ

- セキュリティに関しては、NINSは今後厳しくなる。
 - 細かいA/Iがある
 - 研究所外へ持ち出すPCは暗号化

情報セキュリティ研修

- 核融合研、分子研：講習会出席。二回目以降はビデオ視聴
- 京都大学：不定期にEラーニング
- 核融合研
 - 研修を受けないと、自分で所内のネットワークに接続する設定ができない仕組み

3. アウトリーチ

アウトリーチ

- 核融合研究所のアウトリーチは難しい
 - ダジックアースを使っては？→無料で提供
- アウトリーチの効果はどう測定するか？

アウトリーチ

- 野辺山に機構の展示室設置
 - 野辺山の来場者：3万人？
- 基礎研究の分野：
 - 地味？→全国の同分野の機関と一緒に展示会？
- ハワイ：Astro Dayで他の天文台と一緒に
- 一つのテーマで各所と協力して展示会など